



協会レビュー 2013 年第 3 号

イチ押し！まちづくり



橋本地区TDM推進イメージキャラクター「渋滞解消しタイ（鯛）」

相模原市橋本駅南口スイスイ作戦 ～パートナーシップによるTDMの取組～

郊外ターミナル駅や地方都市中心駅などでよくみられる“マイカー送迎”。このクルマが原因で起きる駅前交通渋滞に頭を悩ませている自治体も少なくないと思います。ご紹介する、神奈川県相模原市では、大胆な規制を伴う交通社会実験を平成 23 年 10 月に実施しました。また、それに合わせて独創的なモビリティ・マネジメントを展開するとともに、その準備、周知・PR 活動でも様々な手法が試みられています。『交通課題の解決だけに留まらず、地域の参加、まちづくりへの発展を目指したTDMの取組』が、今回の“イチ押し”です。（編集部 五十嵐）

1. はじめに

神奈川県相模原市の橋本駅は、京王相模原線など鉄道 3 線が乗り入れるターミナルで、市内で最も利用者が多い駅(約 21 万人/日)です。駅の周辺は国道 16 号（東京環状）等の主要幹線道路が通り、大規模な工業団地、大学や高等学校が立地し、人やものが集中する地区となっています。



橋本駅周辺マップ

橋本駅の利用者はマイカーによる送迎が多く、駅南口では朝夕の通勤時間帯に違法駐停車や右左折待ち車両による交通渋滞等が課題となっています。この駅南口は道路が狭く、駅前広場も容量が不足しているため、抜本的な解決には道路拡幅等が必要ですが、相当の費用と時間を要することから実施は困難な状況です。

そこで、相模原市では橋本駅周辺へのアクセス向上と公共交通の利用促進を図るため、平成 23 年 10 月 17 日(月)から 28 日(金)の 10 日間、「橋本駅南口スイスイ作戦」と銘打った交通需要マネジメント（TDM）による交通社会実験を行いました。実験は市民や地域等との協働による施策の検討を経て、他に例を見ないマイカー送迎者へのモビリティ・マネジメント（MM）と交通規制等をパッケージした大掛かりなものとなりました。

2. パートナーシップによる検討

TDMにより短期に効果を上げるためには、駅利用者や地域、交通事業者等に理解される実現性の高い施策を選定する必要があります。そのため、地域や駅利用者等の生活者の視点で施策を検討する場としてワークショップを、また、専門的視点での検討及び交通事業者や警察など関係機関相互の調整の場として推進委員会を組織し、2つの視点から施策の検討を進めました。

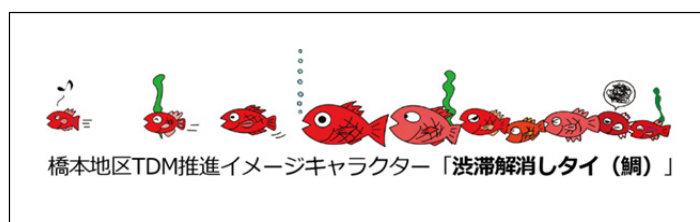


橋本地区 TDM ワークショップ

ワークショップは、地域や商店会、そして地区の小学校 PTA からの推薦者、地元の高中生や駅利用者等、総勢 45 名の参加を得て、平成 21 年 12 月から平成 23 年 1 月まで全 7 回の開催となりました。

ここでは、駅利用や地域での暮らしを通して参加者が感じる課題を抽出し、まち歩き点検やグループ討議を行って解決策を整理し、この地区に必要な TDM 施策、社会実験とその PR 計画、そして駅南口がめざす姿を成果としてまとめました。

また、参加者の高校生がデザインを手掛けた実験のイメージキャラクター「渋滞解消しタイ（鯛）」（右図）が、ワークショップニュースや実験 PR で大活躍し、橋本地区 TDM のブランディングに寄与しました。



一方、推進委員会は、筑波大学講師の谷口綾子先生を座長に、公募市民、バスやタクシー事業者、警察、国等の 17 名で構成され、ワークショップからの提案をもとに橋本地区の TDM 推進計画や社会実験メニューについて議論を進めました。委員会は平成 22 年 2 月から平成 24 年 3 月まで全 8 回開催し、実験や効果検証の手法等、専門的な議論や調整を重ねました。

社会実験メニュー

●「スイスイアクセス！実験」市道橋本駅西口等

●「かしこい駅広の使い方！実験」南口駅前広場

●「快適バスでらくらく！実験」国道413号ルートの路線バス

●「かしこいクルマの使い方！実験」モビリティ・マネジメント（MM）

案内状

アンケート用紙

交通社会実験のお知らせ

資料④: バスの通勤・通学をもっと快適に!

資料①: マイカー送迎をもっと快適に!

資料③: バス路線図

粗品 (オリジナルポケットティッシュ)

無料バスチケット

返信用封筒

これからのクルマの使い方

相模原市役所

都市鉄道 交通政策課 行

相模原市 中央区 中央2丁目11番15号

23.10.28

資料②: これからのクルマの使い方!

モビリティ・マネジメントでの配布物

3. 作戦実行に向けて

実験は、駅前広場をはじめ駅周辺道路の使い方を大きく変えるため、駅周辺の店舗や地域住民への影響、また利用者の混乱を減らす必要がありました。

このため PR や地域への事前説明に力を注ぎ、ワークショップで提案された PR 方法をもとに、実験開始までにできる限りのツールを使い、PR に努めました。



ワークショップで提案されたPR方法

PR 活動は、

- 地元 FM 局の番組に職員が生出演し協力の呼びかけ
- 地域住民と職員による街頭でのティッシュ等の配布 (8,000 個)
- 住民有志による TDM 交通社会実験応援サイトのアップ
- MM のツール等と合わせたチラシの配布 (10,000 枚)
- 橋本七夕まつりでのイベント開催とパネル展の実施
- 地域へのニュースレターの発行 (2,100 部)
- バス事業者の協力による車内中吊り広告の実施 (250 枚)
- 実験開始前と直前等時期に応じたポスターの掲出 (100 枚)



TDM 交通社会実験応援サイト

など、多岐にわたって展開しました。橋本駅周辺で行われた七夕まつりの会場では、ペーパークラフトや電車型の鉛筆の色塗り工作で人を集め、パネルやチラシを使って社会実験の PR を行いました。



橋本七夕まつりでのPRイベント

一方、実験への理解・協力の依頼と問題点の確認のため、実験対象路線の沿線にある店舗、住居への個別訪問や企業バス関係者への周知を行いました。これには多くの労力を要しましたが、この地道な作業を通じたPRの浸透が、実験の円滑な実施に効果的であったと考えています。

また、交通規制等について警察との協議を進める中で、実験時のマイカー乗降場が駅から遠くなるため、日常的に行われる駅前広場内の乱横断に、より一層の安全対策が求められました。このため植栽帯へ柵の設置が必要となりましたが、そこに繁茂する低木を撤去しなければならず、景観に影響が出ることに苦慮していました。

そのような折、駅前広場に隣接する神奈川県立相原高等学校へ竹垣の設置を依頼したところ、高校側からも社会貢献と生徒への教育を目的に快諾をいただき、環境土木科の生徒5人の手で、実験前の9月、炎天下の中、3日間に亘る竹垣の設置作業が行われました。

このように、実験前のPRや課題の解決は、地域住民や店舗、学校等の協力無くしては進まず、ワークショップ等を通じて地域と顔が見える緊密な関係を築いてきた効果を実感しながらの実験準備となりました。



生徒達による竹垣設置工事

4. 成功！スイスイ作戦

10月17日、実験がスタートしました。予想に反し、朝の通勤時間帯に渋滞が発生するなど一時騒然となりましたが、これ以降、実験が終了するまでの間は、円滑に車が流れ違法駐車も激減し適正な状況が保たれました。後の調査で、初日朝の渋滞は実験前と同様に駅前に流入した通過車両によるものであることが判明し、実験中は通過車両が本来通るべき幹線道路に戻り適切な交通流が確保されたものと見ています。



実験前



実験中

実験中は、朝 6 時から夜 10 時まで駅前広場にオープンハウスを開設し、質問や苦情の受付、アンケート調査等を行いました。時には、厳しいご意見や苦情を頂戴しましたが、総じて好評で実験の後押しとなりました。



オープンハウス

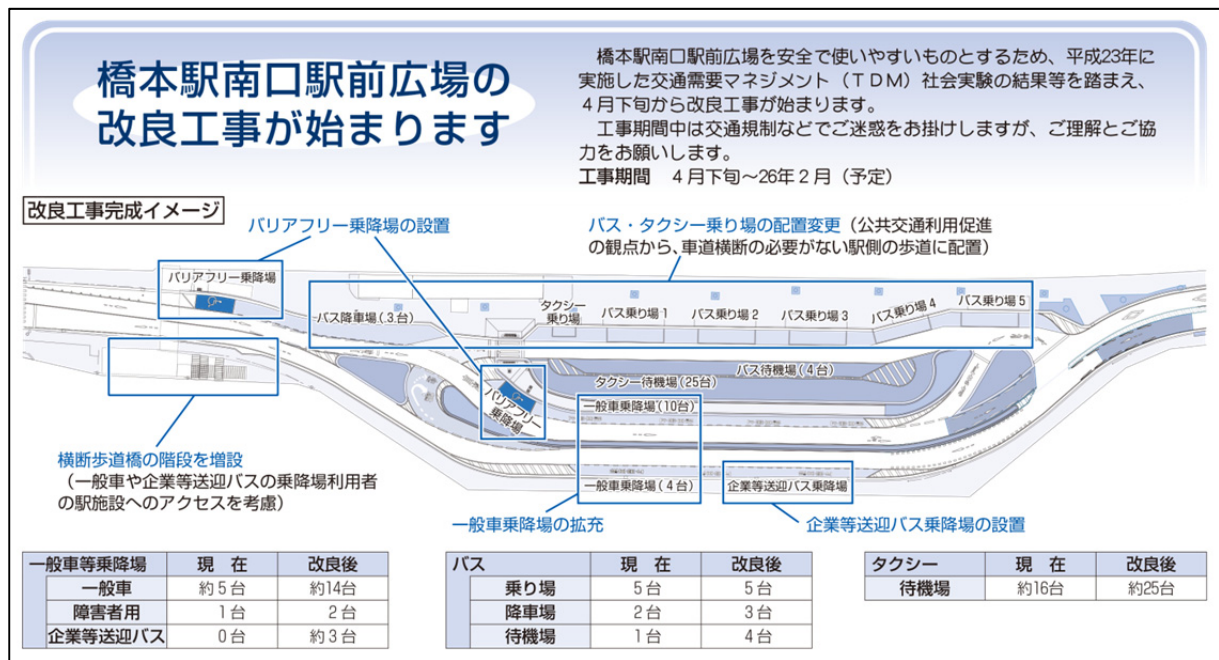
5. 今後の進め方

実験の結果、橋本駅南口交差点の右折禁止、市道橋本駅西口の自転車レーンについては、効果が高かったため実験後も継続し本格実施へと移行しています。

また、交通社会実験の結果をもとに、推進すべき施策を取りまとめた「橋本地区 TDM 推進計画」を策定しました。計画には全 19 施策のうち短期施策を中心にパッケージした重点プロジェクトとして「橋本駅南口駅前広場の段階的な改良」、「城山方面からの路線バスの増便の検討」及び「市道橋本駅西口の歩道拡幅」の 3 つを位置付けており、これらを優先的に推進していく予定です。



推進計画とパンフレット



「広報さがみはら」平成25年4月15日号より抜粋

現在は、「橋本駅南口駅前広場の段階的な改良」に着手したところで、平成26年2月の完成を目指して工事を進めているところです。今後も、地域や事業者、警察等による進行管理会議を毎年開催するなど、パートナーシップのもとTDM推進計画を着実に実現していくことで駅周辺の交通がスイスイ流れることを目指していきます。

（紹介者：相模原市 交通政策課）

協会レビュー 2013年第3号（平成25年5月発行）

発行元 一般社団法人都市計画コンサルタント協会

〒102-0093 東京都千代田区平河町二丁目一八番一八号 ハイツニュー平河3F

Phone 03-3261-6058 Fax 03-3261-5082 E-mail info@toshicon.or.jp

Website <http://www.toshicon.or.jp>

編集責任者 須永和久